

# 外ダクトタイプ クリーニング手順書

## ■いつまでも美しくお使いいただくために

グリーンハイキは耐久性、耐食性に優れた「SUS304」を基本素材としています。日々のお手入れやダクトのクリーニングにより長年ご使用いただいたあとも風合いを損なうことはありません。換気扇等の部品は交換することができ、取り付け当時と変わらず末永くお使いいただけます。本手順書では、「クリーニングの方法」を主体に解説しておりますが、換気扇交換も同様の手順で行えますのでご参考にしてください。

### ■ クリーニング用品（市販品で大丈夫です）

- ・レンジ用洗剤、泡状クリーナーなど
- ・ブラシ類（ポリ系が使い易い）
- ・タオル、ゴム手袋等
- ・ほうき（ポリ系／手の届きづらい場所用）

### ■ 工具類

- ・プラスドライバー、プライヤー等のナット回し



**【注】**グリーンハイキはヘアライン仕上げのステンレス素材を使用していますので、粗めのスチールたわし等のご使用は傷つきの恐れがありますのでご注意ください。

## (1) 室内吸込口部

- ① ガラリを引き出して洗剤を塗布して洗います。古い歯ブラシなどを使用すれば隅々まできれいになります。  
(ガラリには側面をビス止めしているタイプもございます)
- ② 整流板を含め、吸込口の周辺や内部を洗剤塗布後拭きあげます。

### 《お手入れを頑張る日には》

- ・上記に加え、「吸込口本体」も引き出して洗浄することができます。(コーキング剤やビスなどで止められている場合は取り外しできません)
- ・整流板(吊戸棚下の平整流板以外)は、上方向に引き上げて取り外して洗浄することができますが、重量がありますのでご注意ください。



## (2) 室外換気扇

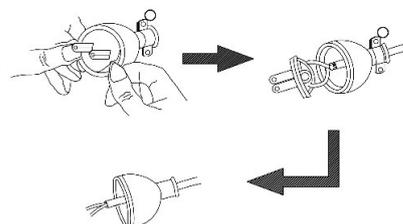
- ① 室外の防水コンセントから電源プラグを外します。



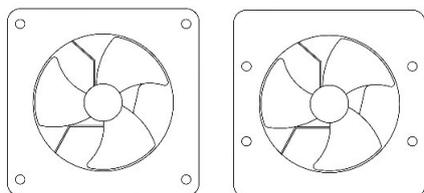
- ② ダクト両端部、左右2ヶ所のボルト(蝶型またはプラス)を外して「ガードネット(網)の付いた換気扇」を取り外します。  
【注】重量は6kg前後です。



- ③ 電源プラグとコードを分離します。



- ④ 外周部4ヶ所のプラスネジを外しガードネットと換気扇を分離します(ボルト・ナットの位置は下図のいずれかになります)



- ⑤ 油やほこりの付着部に洗剤を塗布し汚れを落とします。  
【注】換気扇モーター部に水分が入らないようご注意ください。また、性能に影響がありますので羽根部は外さないでください。



(モーター部)



### (3) ダクト内部及び外部

- ① 換気扇を取り外したダクトに大きめのごみ袋等を被せて、油ダレの養生をします。



- ② 室内側からダクト内部の油汚れに洗剤を噴きかけ、しばらく浸透させてから、ブラシ等で内側を洗い、タオルで拭き上げます。  
(手の届きづらい部分には柄付ほうき等があると便利です)



- ③ 養生袋を外し、ダクトの室外側からダクト内を洗浄します。



- ④ ダクト外部も油汚れを落としてタオルで拭き上げます。

**【注】高圧洗浄機は使用しないでください。**

**万が一、壁内に水分が浸入した場合、腐食の原因になる恐れがあります。**

### (4) 組み付け

- ① (2)を逆の手順で組み付けますが、ガードネットの設置向きやコードの通し忘れにご注意ください。  
② 電源プラグとコードを確実につないでください。  
③ 全てのパーツを組み直したのち試運転を行ってください。

※ 羽根部の洗浄によるバランス変化により、ごくまれに異音が生じることがあります。  
ご使用により解消するケースもありますので様子をご覧ください。



以上です。